

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

MSW ニュース 2月号

2014年2月3日発行

事務局：大浜第一病院

〒902-8571 那覇市天久 1000 番地

TEL (098) 866 - 5171

FAX (098) 864 - 1874

E-mail t-matayosi@ns.omotokai.jp

編集：親川 尚貴 (池田苑)

1月定例会報告 ～ 療養型・在宅支援・MSWの役割を考える ～

中頭病院 宮城 幸之佑

1月15日(水) 沖縄県総合福祉センターにて1月の定例会が開催され事例検討会が行われました。事例提供者は泉氏(平川病院)で「療養型・在宅支援・MSWの役割を考える」というテーマで、スーパーバイザー島袋氏(那覇市立病院)による進行で行われました。

この事例は、60代の間質性肺炎の患者さんが急性期病院で、2度挿管された後、気管切開や酸素が残り長期療養目的で医療療養型病院へ転院。入職して間もない泉氏が前任から引き継ぎを行った際に、自宅退院の方向が決まっていました。本人や家族の不安をくみ取りながら、院内他職種と連携し自立支援サービスや訪問看護等を利用し退院したケースでした。

提出理由は、本人との関わりの中で、退院したいと言う気持ちが聞けず自宅退院しており、直ぐに急性期病院に入院したことからでした。

意見として挙げられたことは、本人の気持ちを質問でどう聞きだすか議論もありましたが、本人がどうしたいのかを聞くことの大切や目的を持ち一緒にどのように考えて行くのか。引き継ぎ前と今はどのような気持ちの変化が起きているか。聞くことが重要であることを学びました。また、引き継ぎ後も継続的に関われるように前任より確認した情報を本人と確認しながら関わることや非言語に焦点を当てる意味についても考えさせられる良い機会になりました。

今後も自分自身の援助を振り返りながら、MSWとして成長できるように努力していきたいと思いません。

CONTENTS

1月定例会報告	1
沖縄県社会福祉公開セミナーへのお誘い	2
運営委員会議事録	3～5
はいさいワーク	5～7
2月定例会、めだかの学校	7
編集後記	8

沖縄県ソーシャルワーカー学会及び社会福祉公開セミナーへのお誘い ～参加することに意味がある。さあ、そこのアナタもぜひ～

ちゅうざん病院 嘉手納泉也

「最近、支援が上手くいかないな～」「あの時の援助は正しかったのだろうか?」「他のソーシャルワーカーはどのような実践をしているのだろうか?」など、日頃みなさんは色々思うことがあると思います。現在の職場（病院、相談室等）の中だけの実践だと、支援方法の相談は上司や同僚、他職種が多くなりますが、ある一定の『殻』（組織の壁）を破り、『発想の転換』をするには外部にもアンテナを向けることが大切だと思います。「井の中の蛙、大海を知らず」というコトワザがありますが、飛び出したい方に、まさに今ここで朗報があります。

毎年1回、沖縄県ソーシャルワーカー協議会（SW、PSW、社会福祉士、MSW）が学会及び社会福祉セミナーを開催しています。この機会にぜひ参加してみませんか？今年の内容をお知らせいたします。

2月22日（土）に沖縄国際大学（宜野湾市）を会場に、午前10時から自由研究発表（学会）、午後1時からセミナー（シンポジウム）、17時から交流会があります。学会では広範囲にわたるソーシャルワーク実践の活動発表があり、セミナーでは『沖縄県における貧困の再検証』とのテーマで多方面の学識者から講話があります。参加費用は1,000円（前売り及び当日）になりますが、毎年参加している私はプライス以上のサプライズ（驚愕）&エクスペリエンス（経験）をもらっていますので満足かつ有意義な時間を過ごしています。この感動を、そこのアナタにもぜひ、というのが私の本心であります。当協会の実行委員は中部徳洲会病院の宮城氏、平川氏と私です。詳しくは3名にお問い合わせ頂くか、今月の会報、ホームページ等でご確認ください。チラシが手元に届いた際には興味のある内容を確認して、ご自身のスケジュール帳に「行く」と記載してみてください。「その時、アナタの歴史が動く」ことになるでしょう。

会員の皆様、是非この
機会にご参加下さい
ヽ(^o^)ノ



平成26年1月運営委員会議事録

参加者：樋口・新垣・伊禮・安慶名（書記）・平川・宮城・新城・比嘉（司会）・當銘

*研修部：

*定例会：

- ・ 2月定例会 2月22日（土）10:00（9:30受付）～16:30
場所：沖縄国際大学 13号館3階
内容：第二回沖縄県ソーシャルワーカー学会&公開セミナー
 - ・めだか 3月 事例検討
 - ・めだかの放課後 2月27日(木)19:00～中頭病院
- ・ 3月定例会 3月12日（水） 14:00～17:00
テーマ案：「認定社会福祉士、認定医療社会福祉士について」
- ・ 4月定例会
テーマ案：診療報酬改訂について」
- ・ 5月定例会 日程・場所未定
内容：①案：「ピアサポートの場としてのガン患者会について」講師：大松重宏氏
②総会

*研修案内：

- ・ 全日本病院協会 第一回病院医療ソーシャルワーカー研修会
2月5日、6日 東京
参加予定：伊禮、又吉、當銘、望月、新城、新垣
- ・ ソーシャルワーカー部門の質向上を目指して
「クオリティ・インジゲーターとソーシャルワーカー介入必要基準」研修会
2月23日(日) 聖路加病院
3月8日(土) 兵庫県立大学神戸商科キャンパス
- ・ 在宅チーム医療を担う地域リーダー研修会
3月9日(日) 13:00 那覇8名、南部7名、浦添3人MSW参加予定
- ・ パッチアダムス in 沖縄 「琉球から世界へ」 ワークショップ
5月18日(日) 浦添てだこホール

*広報部：

- ・ 2月号の編集担当：池田苑 親川さん

*社会活動部：

- ・ H26年度の県民健康フェア：8/17（日）に向け、4月に集まる予定
- ・ 市民向け公開講座等の企画を助成事業（例：沖縄県医療福祉事業団）で行うことの検討を。

*事務局：

- ・ 入退会者届け出なし
- ・ 年会費の引き落とし：1月17日で53名実行済み。手続き間に合わなかった方は、個別に振り込み請求する。
- ・ 法人の確定申告で、講師謝金に税金（10.25%）がかかった。今後は源泉徴収し支払う方法へ変更する。
- ・ 次年度以降の体制強化について：
 - ① 5疾病5事業でワーキンググループをわけて活動を検討する
5疾病：がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、精神疾患
5事業：救急医療、災害時における医療、へき地の医療、周産期医療、小児救急医療を含む小児医療（その他）
 - ② ハンセン病回復者の支援活動
 - ③ 経験年数別研修（めだかの学校・めだかの放課後・中堅者・スーパーバイザー）
 - ④ 地域別（北中南部）研修：ブロック分けして活動を互いにフォローする
 - ⑤ ワーキンググループで個別領域でのスキルアップ研修を行う

*渉外部：

- ・ 2月19日 H25年度第一回沖縄県医療保険連合会幹事会に、会長：樋口が参加予定。

*沖縄県ソーシャルワーカー協議会より

- ・ 学会について：1月31日抄録締め切り
発表者の進行状況、当日の役割分担や物品の確認
発表者：伊禮氏（那覇市立病院）・吉元氏（豊見城中央病院）・西銘氏（中部徳洲会病院）
チケット：各団体30部ずつ 1部1000円
1月31日金曜日 担当者集まり必要要員の最終確認を行う
- ・ 第二分科会がMSW協会の担当
受付4人（大浜第一・大浜第二・ハートライフ・浦添総合）
運営（進行・マイク・照明等）2人～（中部徳洲会）

会場 2 人（那覇市立）

座長 1 人（検討中）

- ・平成 26 年度は、当協会が幹事団体になるので、企画等実行委員を決めて検討を始める。

次回理事会：2月25日（火）18：30～ 司会：又吉 書記：島袋 連絡係：新城



はいさいワーク NO.62

2014/01/15

沖縄赤十字病院職員（MSW）募集

【職 種】 社会福祉士（嘱託職員）

【業務内容】 医療相談

【勤務時間】 9：00～17：40

【採用日】 相談に応ず

【試験内容】 書類選考・面接

【応募資格】 経験者を求める

【給与等】 当社規定による（経験年数加算あり）

【休日等】 土日、祝日（週休2日制）

※日直業務あり

【応募方法】 履歴書（写真貼付）、郵送または、持参して下さい。

〒902-8588 那覇市与儀1-3-1

【応募先】 沖縄赤十字病院 総務課 採用担当宛

電話 （098）853-3134

沖縄赤十字病院 総務課 人事係 金城

TEL 098-853-3135

FAX 098-853-7811

沖縄県コザ児童相談所（住所：沖縄市知花6-34-6）

【職 種】生活指導専門員（一時保護所）

【職務内容】①保護された児童の生活指導、余暇活動、就寝指導等
②夜間緊急業務等
③その他、職員の補助業務

【雇用開始】平成26年4月1日から

【雇用終了】平成27年3月31日まで ※1年更新あり（2回まで可能）

【募集人数】2人（男性寮 男子2人）

【福祉資格】社会福祉（望む）、保育士（望む）、教員免許（望む）
児童養護施設の児童指導員の資格を有する者（必要）

【学 歴】大卒・短大卒

【年齢条件】不問

【応募条件】勤務形態：月当たり11回～12回程度（5人交代制勤務）
※過去に沖縄県知事部局において勤務経験のある方は、応募不可です

【勤務時間】①夜勤：月8～9日（休憩：120分）
・17時00分～翌日08時00分 計13時間
・18時00分～翌朝09時00分 計13時間
②日勤（土日、祝日のみ）月2～3日（休憩：60分）
・08時00分～17時15分 計7時間45分

【労働時間】約34時間～約39時間（1週間） 時間外勤務なし

【有給休暇】年10日（採用2ヶ月経過後に毎月1日あり）

【賃 金】①夜勤一回につき 15,900円 ②日勤一回につき 8,800円

【昇 給】なし

【通勤手当】あり（職員の通勤手当との均等を考慮して支給） ※駐車場あり

【社会保険】労災、雇用、健康、厚生年金

【備 考】一時保護所の寮勤務（5人交代制）

【応 募】方法：事業所へ連絡し、日程調整して面接
書類：履歴書（写真付き）、免許、資格等の写しと紹介状を持参して下さい
選考：面接・書類選考

【全体備考】児童相談所に付設されている一時保護所は入所児童に安心と安全を保障し生活支援をするやりがいのある職場です。児童福祉に関心のあり明朗快舌で意欲のある方を望みます。

※ハローワークに募集要項が掲載されているので、必ずハローワークで紹介状をもらって下さい。

【応募先】 沖縄県コザ児童相談所 一時保護所 担当者：主幹 新垣 愛子

【連絡先】 TEL：098-937-0859（代表）

FAX：098-939-2475

問合せ受付時間：08時30分～17時15分

求人公開区分：ハローワーク

◇2月定例会◇

下記へ振り替えます。

第2回沖縄ソーシャルワーカー学会 社会福祉公開セミナー

テーマ：沖縄県の貧困問題の再検証

日時：平成26年2月22日（土）10：00～16：00

午前の部：10～12時 学会 自由研究発表

午後の部：13～16時 セミナー（シンポジウム）

場所：沖縄国際大学（宜野湾市） 13号館3階

実行委員：中部徳洲会病院 宮城・平川、ちゅうざん病院 嘉手納

要旨申請先（ホームページ）：<http://okisw-seminar.jimdo.com>

*直接申請をお願いします。

めだかの学校

3月に予定しています。詳細は次号で掲載します。



編集後記

沖縄は、桜がもう散る頃ですね～。会員の皆様は見物へは行かれたでしょうか。私は、今年も行けず・・・(泣) うんちくですが、沖縄の桜は 12 月から 1 月にかけて咲き、カンヒザクラ（寒緋桜）という種類の桜だそうです。日本本土で多く見られるソメイヨシノに比べ、花の色が濃く、恥ずかしそうに？うつむき加減に下に向けて咲きます。本土の桜ソメイヨシノと違い 1 週間以上咲き、ハラハラとは散らず、しぼんでポテッと落ちるそうです（笑）桜吹雪のような風情はありませんが、濃い色の桜も見応えがありますよね！

最近、気温の変化も激しいので、体調を崩す方も多いとは思いますが、体調管理には気を付けていきましょう！また、この季節は、インフルエンザやノロウイルスには要注意ですよ～。私もお家に帰った時は、手洗いを心がけております。

今回、御多忙の中、原稿依頼を快く引き受けて下さった皆様、本当にありがとうございました。

